

さいたま市見沼区明るい選挙推進協議会
令和7年度全体研修会 2025年12月11日(木)

推進員としてできること

公益財団法人明るい選挙推進協会
金井壯太



さいたま市見沼区明るい選挙推進協議会

- 目的 選挙に係る啓発を効果的かつ円滑に推進し、
明るい選挙の実現を図ること。
- 組織 理事 区自治会連合会推薦ほか 13人(任期2年)
推進員 各自治会推薦(3人まで) 170人(任期2年)
- 活動 選挙時の協力、選挙時啓発
区主催・共催イベント時の啓発事業
各種研修会等への参加

全体研修会

目的

- ・ 明るい選挙の実現と投票に参加することの大切さを学び、推進員一人ひとりの意識の向上を図る
- ・ 各地域において明るい選挙推進運動の中心的役割を担う

人材の育成

令和4-6年「主権者教育、投票率向上」 西野偉彦さん

平成30・令和元年「時事問題」 石井正さん

平成29年「政治意識」 松本正生市明推協会長

本日の話題

- ・ 明るい選挙推進運動の目的
- ・ 話し合い活動
- ・ 明推協の主権者教育
- ・ 活動のモチベーション

政治は選挙によって動く、と感じた？

2024年10月の衆院選

投票率は低かったが、政治状況に大きな変化が生まれた。
自民党・公明党の少数与党政権となり、
与野党の政策協議などが行われて政治が進められた。

2025年7月の参院選

投票率上昇、若い人の投票率も上昇した。
新興政党が躍進、多党化とも言われる状況となった。
自民党・維新の連立政権

質問です。

- ・ 参院選の投票率が高かったことの理由(肌感覚)
- ・ 啓発活動などで、
有権者の選挙への関心の高さを感じたか
- ・ 投票立会人をして、
投票所に来る人が多いと感じたか

明るい選挙推進運動の目的

- ・ 選挙違反をなくす
- ・ 投票総参加
- ・ 政治意識の向上



有権者がふだんから政治と選挙に関心を持ち、
候補者の人物や政見、政党の政策などを見る目を養う

公職選挙法第1条

この法律は、日本国憲法の精神に則り、
衆議院議員、参議院議員並びに地方公共団体の
議会の議員及び長を公選する選挙制度を確立し、
その選挙が選挙人の自由に表明せる意思によつて
公明且つ適正に行われることを確保し、
もつて民主政治の健全な発達を期することを
目的とする。

公職選挙法第6条

総務大臣、中央選挙管理会、～～選挙管理委員会は、

選挙が公明且つ適正に行われるように、

常にあらゆる機会を通じて

選挙人の政治常識の向上に努めるとともに、

特に選挙に際しては投票の方法、選挙違反その他選挙
に関し必要と認める事項を選挙人に周知させなければならない。

1954年に常時啓発が法制化され、今年で81年になります。



常時啓発の重要性

常時啓発事業のあり方等研究会最終報告書(総務省・2011年12月)

- 投票することは、考える機会、公的なものへの関心を持つ機会であるので、投票参加を働きかけることは今後とも必要であるが、投票率の向上とともに重要なことは、投票の質の向上である。
- これからの常時啓発は、政治意識の向上に重点を置き、常に学び続ける主権者を育てていかなければならない。
- 常日ごろからの学習・体験の積み重ねがあってはじめて質の高い投票行動に結びつく。

常時啓発 ⇒ 臨時啓発 ⇒ 常時啓発⇒

①日常的に

投票方法や寄附禁止規定等の周知、政治意識の向上を図るため、

- ・研修会や話し合いの開催、議会傍聴などの実施、
- ・広報誌の発行、啓発資材の作成
- ・イベントでのよびかけ
- ・学校教育と連携して選挙出前授業

②選挙時に、最後の一押しとして、

- ・選挙期日、投票所等、投票方法等の周知
- ・投票のよびかけ

見沼区明推協の選出母体は自治会

明推協が自治会に足場を置く意味？ 強み？

○自治会のネットワークを活用するため、支援していただくため

○自治会、地域での活動が民主主義の実地訓練場

- ・背景の異なる人たちがお互いに理解しあえるような場を、政治的でない場所から創り出していく営みが必要
- ・それまでのやり方にとらわれず、自分が正しいと思うことを提案したり、改善したり、説得するといった小さなことから始めてみる必要がある。
このトレーニングの積み重ねが、民主主義の実勢。

自治会活動・運営の手引(さいたま市自治連合会 令和7年4月)

自治会とは

近年、ライフスタイルや価値観の変化、核家族化、少子高齢化などにより、私たちを取り巻く環境は大きく変わってきています。それに伴い子育てや福祉、防災や防犯など地域社会が抱える課題も広範囲にそして多岐に及んでいます。こうした課題は、個人の力では到底解決できるものではなく、地域住民の一人ひとりが共通の課題と認識し、互いに手を携え地域の力を合わせて、その課題解決に向けて取り組んでいくことが大切です。

自治会は、そこに住んでいる誰もが住んでよかったといえるような地域社会の実現に向け、地域全体の様々な課題を解決していく場であると同時に、住民相互のコミュニケーションづくりの中心となるものです。

また、チラシの回覧等を通じて行政からの様々な情報を地域住民に伝える役割を担うなど、行政との連携を進める主体となる組織といえます。

見沼区明推協の選出母体は自治会

自治会

見沼区の自治会の数90(令和6年4月1日)

自治会加入率(世帯) 50.7%

- ↪自治会に加入している世帯には
明るい選挙の情報が届きやすい
- ↪自治会に加入していない世帯には
明るい選挙の情報が届きにくい？

自治会の活動内容

- ・ 住民相互の連絡連携、地区内各種団体との連絡調整、福祉ボランティア活動、自治会だより発行
- ・ 環境の美化向上
- ・ 運動会や夏祭りなどの親睦交流活動
- ・ 子ども会、青少年育成会、老人会、地区体育振興会、地区社会福祉協議会、伝統文化への支援助成
- ・ 防犯、防災、交通安全など
- ・ 地区社会福祉協議会との連携、敬老会等の開催など
- ・ 行政への協力
- ・ 募金活動への協力
- ・ 自治会館の維持管理
- ・ 自治会の特性に応じた自主的な活動

回 覧

～さいたま市明るい選挙推進協議会は発足 21周年 です～

ご存知ですか? **明推協** 正式名称 明るい選挙推進協議会

全国で約6万5千人、さいたま市では約1,100人の方が参加している民間の団体です。自主的に参加された方、自治会から推薦された方、学識経験者、青年団体の代表者、報道関係者などが参加し、選挙管理委員会と協力して、明るい選挙推進運動を実施しています。



選挙のめいすいけん

< 明るい選挙推進運動の目的 >

- ① 選挙違反のないきれいな選挙が行われること
- ② 有権者がこぞって投票に参加すること
- ③ 有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策などを見る眼を養うこと

※特定の政党や政策、候補者を支持したり反対したりする政治活動や選挙運動ではありません。

令和7年度 さいたま市明るい選挙啓発ポスターコンクール 入選作品



「寄附禁止のルール」を守って、**明るい選挙**を実現しましょう!



さいたま市選挙キャラクター
みらいくん

- ×「寄附をしない!」
- ×「寄附を求めない!」
- ×「寄附を受け取らない!」

政治家や政治家の後援団体が、選挙区内の人や団体に対してお金や物を贈ることは、法律で禁止されています(政党に対するものは除く)。また、有権者が、政治家に対して寄附を求めることも法律で禁止されています。

詳しくは Web で。さいたま市 寄附禁止 検索

裏面も
ご覧ください。

さいたま市・区明るい選挙推進協議会 / さいたま市・区選挙管理委員会

令和7年 12月発行

「児童・生徒等」も投票所に同伴できます。

選挙権を持たない18歳未満の児童・生徒等と一緒に投票所に入ることができます。

※投票所内が混雑しているなど、状況によっては、同伴者が入場できない又はお待ちいただく場合がございます。

親子で投票に行くと...

子どものころに親が行く投票について行ったことが「ある」人の方が、投票した割合が20ポイント以上高いという調査結果があります。



選挙啓発出前講座を実施しています。

将来有権者となる児童・生徒や学生に選挙に対する正しい知識や重要性について学習を深め、政治や選挙に対する関心を高めてもらうことを目的に選挙啓発出前講座を実施しています。



選挙に行こう! さいたま市選挙啓発動画

YouTube 動画配信!!

目白大学と共同で「若い世代に呼びかける選挙啓発動画」を作成しました。

さいたま市選挙啓発動画 検索



① Level up!
あなたも素敵な大人に!



② はじめての選挙
～投票って意外とカンタン!～



③ 私たちの願いを託す一票
～届けようあなたの声～

さいたま市選挙管理委員会

電話 048-829-1773

FAX 048-829-1994

このチラシは41,080部作成し、1部当たりの印刷経費は3円です(デザインの経費を含みます)。

「推進員が、日ごろからできる啓発活動」

★話し合い活動★

話しあい活動(文京区)

地域の様々な集会の場などにおいて、身近な問題についての話しあいを通して、**区民の政治や選挙に対する関心を深めていく活動**を行っています。

- ・ 毎年10月と3月を「話しあい強調月間」に設定
- ・ 秋に、地区別座談会を2地区に分けて開催

文京白ばら71号(2021年3月)

「今回のテーマである「家庭、地域での主権者教育」に関し、初めに会長から、その取り組みについて、また、副会長による自身の経験を基にしたお話から、意見交換を行いました。

「子どもが幼い頃から、テレビのニュースなどを取り上げて、選挙や政治に触れる機会が作れたらいい」

「投票所に来ている親子連れを見ると、出前授業の効果ではないかを感じる」など、

様々な意見が交わされ、身近な場面での主権者教育について、改めて考える良い機会となりました」

話し合いで何を話題にするか

岩手県明推協「明るい選挙推進ハンドブック」県HPに掲載



明るい選挙推進員の

主な仕事

- ・話し合い活動とその実践
- ・明るい選挙思想の普及
- ・啓発活動への協力

話し合いのテーマ

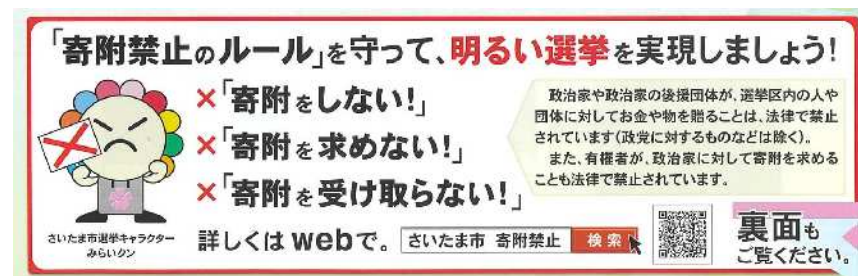
- ・投票率について
- ・市町村議会の動き
- ・町づくり、村づくりについて

テーマ「投票率について」

投票率に限定せず、間口を拡げて、選挙関連のテーマ
「投票率の現状」
「寄附禁止規定の周知」
「選挙の歴史を学ぶ」
「投票用紙に鉛筆で書くと消される⇔厳正な管理執行」
ほか

口コミ

明推協→家族、地域(自治会)→



2025年は話題豊富

普選100年

1925年に普通選挙法公布

選挙権は25歳以上の男性(納税要件撤廃)

婦選80年

1945年に女性参政権が認められた

選挙権は20歳以上の男女

18歳選挙権10年

2015年に法改正

国立公文書館企画展 1月18日～2月22日



NHK歴史探偵

俳優佐藤二郎さんが探偵社を結成、歴史に挑む新感覚番組。
現場調査、科学実験、シミュレーションを駆使。
古代、戦国、幕末、あの大事件の真相に迫ります。

9月24日放映「日本人と選挙」

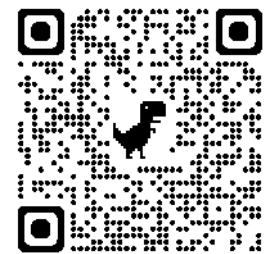
日本の選挙の歴史を徹底調査！

100年前に成立した男子普通選挙、

その第1回は投票率80%超のお祭り騒ぎだった！？

日本人が選挙とどう向き合ってきたかひもとく。

映画演説
「政治の倫理化」
後藤新平1926



清き一票を獲得せよ

政治の明日

北沢楽天が描く

選挙

令和2年
9月19日(日)~
11月29日(日)

入館
無料

さいたま市立漫画会館

〒331-0805 さいたま市北区盆栽町150 TEL 048-663-1541 FAX 048-667-4921

開館時間 月曜日(9/20) 08:00~11:29 閉館 9/23(祝)、11/4(祝)、11/24(火)

休館日 午前9時~午後4時30分

東武アーバンパークライン大宮駅南口から徒歩5分
河原町駅南口から徒歩15分

さいたま市立漫画会館

1 - 8

日本近代漫画の先駆者「北沢楽天」

- 近代風刺漫画家として活躍し、今に続く漫画文化を確立した稀代の漫画家北沢楽天を紹介
- 日本初の公立漫画美術館「漫画会館」と北沢楽天のつながりを解説

※パソコン、プロジェクター、スクリーンをご用意ください。

時間:45分 対象:高校生以上

申漫画会館 ☎663・1541 ☎667・4921

所 〒331-0805 さいたま市北区盆栽町150

女性参政権80年

町会・自治会のお悩み解決講座(足立区多様性社会推進課)

「町会・自治会の女性リーダーを増やすには？」10月11日

Voters88号(10月20日発行)

特集テーマ「女性参政権80年と女性の政治参画」

山形県明推協会長の井上榮子さんのコラム

Voters

明るい選挙

2025.10
No. 88

特集

女性参政権80年と女性の政治参画



資料で見る女性の政治参画
国立公文書館の展示でたどる女性参政権獲得の歴史
なぜ日本では女性議員の数が増えないのか？
あちこちで芽吹く女性議員を増やす取り組み
アメリカ…女性議員を増やすための取り組み
ジェンダーギャップと政策実現

編集者
田中 実子(東京大学)
秋山 潤子(東京大学)
庄司 香子(東京大学)
洲上 玲子(日本看護士協会)

明推協リレーコラム 井上 榮子(山形県明るい選挙推進協議会) 3
コラム 佐々木 毅(明るい選挙推進協会) 16
短信 17

公益財団法人 明るい選挙推進協会

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



明推協リレーコラム

男女共同参画の視点から



山形県明るい選挙推進協議会会長 井上 榮子

女性参政権80年にあたり、私は大学の男女共同参画や地域の男女共同参画計画等に携わってきましたので、男女共同参画の視点から女性の政治参画と明推協について見つめ直してみたいと思います。

■ 男女共同参画社会と女性の政治参画

男女共同参画社会とは、男女が性別にかかわらず、その個性と能力を發揮できる社会です。実現すれば、社会にイノベーションや持続的な発展をもたらします。その社会の基本理念を示した「男女共同参画社会基本法」は、1999年6月に公布・施行されました。積極的な改善措置(ポジティブ・アクション)も認められており、3年ごとに「男女共同参画基本計画」が策定されています。今年(2024)は第5次基本計画の計画期間の最終年です。「女性活躍推進法」や「政治分野における男女共同参画推進法」等も施行され、法制度が整備されてきました。

さて、男女共同参画社会の実現のためには、政策・方針決定過程へ「参画」することが肝心です。特に女性の政治参画は重要ですが、国民の半数は女性なのに、議会に女性議員が少ない「過少代表」の状況が続いています。国は、「指導的地位に占める女性の割合」について、「2020年30%」という目標を2003年から掲げてきました。「30%は最も現実的な変化が起る分岐点とされます。」しかし、目標達成できず、現在は「2020年代の可能な限り早期に30%」と再設定されています。「候補者に占める女性の割合」の目標は、「2025年までに35%」ですが、今年の参議院選挙も含めて未達成でした。女性の政治参画は進んできたとはいえ、クオータ制を行う諸外国と比べて、日本の遅れが目立ちます。背景には、長年におたり人々の中に形成された固

定的な性別役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」)、「政治は男性が行うもの」や意識偏の偏見(アンコンシャス・バイアス)があり、男女双方の意識変革が不可欠です。

■ 男女共同参画の視点から見た明推協

次に、明推協について見つめ直してみます。私は、明推協の目的である「民主主義の健全な発展」のために、女性の政治参画に取組む時が来たと思います。地方では人口減少と議員のなり手不足が深刻で、ハラスメントや偏見等が女性の政治参画の障壁となっています。地方議会との連携や、裾野を広げた主権者教育、啓発活動が急務です。組織の面では、やはり協議会・連盟の委員・職員に占める女性割合を増やすことが大切です。啓発・広報については、自治体発行の「男女共同参画の視点からの広報ガイドライン」等を参考に、次の観点でチェックを行うことを提案します。①性別によって役割・イメージを固定化していないか。②男女対等な関係になっているか。③男女いずれかに偏った表現になっていないか。④女性をむやみに「アイキャッチャー」にしていないか。

本報では、昨年(2023)から上記のチェックを行い、児童・生徒用の啓発教材を改訂し、「協議会ナビ」と「議会の主権者教育リーフレット」の二次元コードを追加しました。今年は、「やまがた社会共創プラットフォーム」(市内の産学官等の団体に加盟し、「主権者教育・選挙啓発活動活性化プロジェクト」を山形大学と連携して開始しました。連携・ネットワークをとおして、女性の政治参画につながる主権者教育を探究していきたいと思います。

いのうえ えいこ 山形県立常盤中学校長、山形大学男女共同参画推進室(現：ダイバーシティ推進室)事務長、山形市・県市男女共同参画推進協議会事務局長、2024年より現職。

Voters no. 2024.10 3

MY争点オンライン 東京都選管サイト



選挙の際に、どのように投票先を選べばよいか
分からないという方もいらっしゃるかもしれません。
そのような場合の参考としていただけるよう、
「MY争点オンライン」というコンテンツを作成しました。
選挙の際に自身が関心のある争点(行政の課題)を考え、
それについて取り組んでいる政党・候補者等を
自身で調べることにより、
投票に行く際の参考にしていただくためのコンテンツです。

テーマ「市町村議会の動き」

議会傍聴

新宿区明推協

議会傍聴をした推進委員が、
気づいたこと・感想を、
明推協の総会で報告。



市議会だよりさいたま

トピックス

さいたま市議会の1年って どんな感じ？

さいたま市議会では、年4回、「定例会」という会議を開催し、市政について話し合っています。今回は、市議会の1年の活動をわかりやすく紹介します。



閉会中は 何をしている？

閉会中の継続審査や
調査・研究を行っています

市議会の情報はどこにある？

様々な情報公開、広報を行っています

- 定例会は、どなたでも傍聴できます。
- 会議の様子はインターネットでも中継しています。
- 議事録は後日公開され、どなたでも内容を確認できるようになっています。

さいたま市議会の情報はホームページをぜひご覧ください！



市議会って何をするところ？

市民を代表して話し合い、
地域のルールや予算などを決めます

定例会では何をするの？

「議案の審議」「議決」「代表質問／一般質問」などを行います

- 議案の審議
 - ・議案とは、議会の意思決定（議決）を必要とする案件のことを行います。
 - ・定例会で提出された議案は、分野別の委員会できちしく審査が行われます。
 - ・議員自身が提案した議案も審査されます。
- 議決
 - ・委員会での審査の経過と結果が報告されます。
 - ・最後に多数決による採決を行い、議会としての意思が決定されます。
- 代表質問／一般質問
 - ・議員が市長や職員へ市政に対する質問をします。

2月定例会では
予算委員会を開催
来年度の予算案を審査し、
施策の妥当性などを
チェックします。

9月定例会では
決算特別委員会を開催
前年度の決算を
しっかりチェックします。



さいたま市議会では、選挙で選ばれた60人の議員が活動しています。市議会は、市民の声を代表し、条例や予算を審査・決定する役割を担い、また、市が適正に仕事を行っているかチェックします。市議会と市長は対等の立場で、お互いに協力・けん制し合い、より良いさいたま市の実現を目指しています。

トピックス

どうやってできるの？ 「予算」と「条例」

予算と条例は、市にとってとても重要です。
皆さんは市の予算と条例が
どのようにしてつくられるかご存じですか？
今回はそれぞれができるまでの流れを
わかりやすく紹介します。

「予算」ができるまで

毎年、2月定例会では、予算委員会において、市長から提出された新年度の予算案を審査します。ここでは、予算が成立するまでのプロセスを解説します。

そもそも「予算」とは？
1年間にいくらくお金が入ってくるか（収入）と、いくらく使うか（支出）の見積りのことを予算といいます。予算は、市長が案をつくり、議会の議決により決まります。



「条例」ができるまで

条例をつくるには、①市長が議会に提案する、②議員が提案する、③市民が直接提案する、の3つの場合があります。ここでは、政策条例検討プロジェクトチーム（以下、「PT」という。）での検討を経て議員が提案する場合のプロセスを解説します。

そもそも「条例」とは？
地方公共団体が制定することができる法律の一種です。自らの区域内で適用されるもので、法令の範囲内で制定することができます。



2025 年度

あなたの「知りたいこと」は何ですか？

さいたま市

出前講座

PTAや
町内会の
学習会に

地域での
勉強会に

職場での
研修に



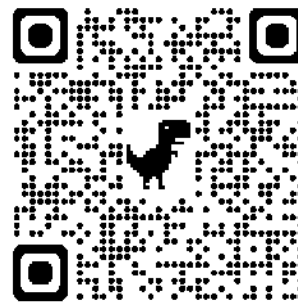
市の職員がうかがいます！

-OPEN-
ご来文は
こちら

7 - 1 0	「知って得する」さいたま市の予算と財政状況
<p>●予算編「さいたま市のお金の使いみち」</p> <p>●財政状況編「さいたま市のフトコロ事情」</p> <p>※10月から3月を除きます。</p> <p>時間：45分 対象：高校生以上</p>	
<p>☎財政課 ☎829・1154 ☎829・1974</p>	



地方議会が進める主権者教育 全国都道府県議会議長会のサイト



テーマ「まちづくり」 ⇔ 自治会の多様な活動

- ・ 住民相互の連絡連携、地区内各種団体との連絡調整、福祉ボランティア活動、自治会だより発行
- ・ 環境の美化向上
- ・ 運動会や夏祭りなどの親睦交流活動
- ・ 子ども会、青少年育成会、老人会、地区体育振興会、地区社会福祉協議会、伝統文化への支援助成
- ・ 防犯、防災、交通安全など
- ・ 地区社会福祉協議会との連携、敬老会等の開催など
- ・ 行政への協力
- ・ 募金活動への協力
- ・ 自治会館の維持管理
- ・ 自治会の特性に応じた自主的な活動

足立社協設立70周年特集

“こんなまちに”
“なったらいいな”

子ども食堂やフードパントリー³¹の活動などを通じて食の支援をしています。困窮支援だけでなく、食育や地域の絆づくりにつながっています。

**青井パントリー代表
磯部 タ子さん**

お腹を満たしてゆっくり生活を見直せる居場所をめざしてフードパントリーを開催。傾聴ボランティアによるおしゃべりの場も提供しています。

足立区いいとも実行委員会
大原 文明さん

福祉に携わる個人や団体との
交流・連携の輪を広げるために
フードドライブなどの活動をし
ています。



木内 信雄さん
元民生・児童委員協議会佐野地区
長。友愛クラブ佐野寿会の副会長。
インドゴルフ開催、フードパントリーな
地域活動に積極的に関わっています。

ちが



合同会社ウチノイ工代表
中田 道央さん

**こども食堂happy代表
寺田 有加さん**

食事の提供だけではなく、食体験や料理、お菓子作などの食育体験も、笑顔の居心地のよい居場所を
しています。

子どもの居場所や体験づくりの活動をしています。ひとり暮らしや生活が困難している方へ食材を提供するフードパントリーなども展開しています。



スマイルリング
重田 康代さん 山本 礼子さん
フードパントリー・子ども食堂
「すまいるキッチン」を運営してい
ます。赤ちゃんから高齢者まで同
じテーブルでおしゃべり、幅広い世
代間の交流ができます。

活動のための場や専門的なノウハウ、つながる機会を提供するなど、様々な側面から活動を支援しています。活動の幅をひろげ、新たな価値を生んでいます。



**あおぞら作文教室
眞野 玲子さん**
 作文指導、農業体験など、子どもの成長に「本物の体験」が大切だと考えています。

ケアマネジャーの知識
とネットワーク構築がね
よりよいケアについて
よう、構築だけではなく
ークや座談会も開催して

あだちサントワーク
実行委員会
地行 広品さん

N-style
野際 里枝さん

グラフィックレコーダー、ファシリ
テーター。子ども支援を中心に、対
話の場づくりやプロジェクトの調整
役として活動しています。



ダンスサークルGO!GO!
田村 勝造さん

ダンス・体操を通じて、障がい者や高齢者などが地域の方々との交流を深め、健康づくりに取り組んでいます。主に足立区視覚障害者福祉協会と協力しています。

合同会社えんがわ代表
森川 公介さん

コミュニティスペース「あやめのえんがわ」。コーヒースタンド、地域活動支援・居場所づくり・メディア等の活動をしています。

特定非営利活動法人
音まち計画
吉田 武司さん

アートを通じて地域の新たな
コミュニケーション（縁）を生むこと
をめざす、区民参加型まちなかア
プロジェクトに取り組みんでいます。

みんなのダイニング tomatom
北爪 マンタナさん

お弁当販売店のスペースで、月
1回「よこカフェ」の場所を提供し
ています。地域の高齢者や家族が集
まれる場所になっています。

※1:フードパントリー
経済的な事情やその他の理由で食品の確保に
困っている個人や世帯に対して、無償で食品を
配布する活動や仕組みのことを指します。

※2: フードドライブ
家庭で余った食品を寄付で集めて、必要としている団体に提供する活動です。

感謝状贈呈者の詳しい活動は足立社協ホームページ「70周年特設サイト」の活動レポートをご覧ください。

問い合わせ
基幹地域包括支援センター
TEL 6807-2127 FAX 5681-3374

「あだち社協」第79号
足立区社会福祉協議会広報誌
(令和7年夏)

「今年3月に行われた足立社協設立70周年記念式典では、食支援、活動支援、子ども援、居場所づくり分野などでご尽力いただいている43の団体・個人に感謝状を贈呈しました。「10年度、足立区がこんなまちになったらいいな」という思いを皆様にお聞きしました」

地域の歴史から学ぶ 千住宿開宿400年



地すき紙問屋 横山家住宅(足立区登録文化財)

横山家は江戸時代から続く商家で、戦前まで地漉紙問屋(じすきがみどんや)を営んでいた。

地漉紙は使い古した紙を漉き直した再生紙で「浅草紙」ともよばれた。

落し紙(トイレットペーパー)や着物の帯芯、呉服包紙、鼻緒紙、張り子人形の材料などに用いられた。横山家では梅田や本木の農家から漉き返した再生紙を買い入れ、日本橋方面へ売りさばいていた。(あだち観光ネット)

⇔投票用紙リサイクル



世田谷区 選挙マスコット
“セーポー”

生活の中から政治を考え、有権者の選挙意識の向上に努めています

ザ・せんきょ

R5.9.1

第 69 号

発行：世田谷区明るい選挙推進協議会・世田谷区選挙管理委員会

～ せたがや再発見 私たちのまちを歩く Part 50 ～

「せたがやそだち」を探しに 第二弾



東京23区内で、練馬区に次ぐ農地面積がある世田谷区。その畑で育てられた農作物は『せたがやそだち』と呼ばれています。

東急大井町線尾山台駅から5分ほど歩くと、閑静な住宅街と畑が調和した光景が広がってきます。その一角に、400年続く農家『大平農園』があります。今回、農園主である大平美和子さんから大平家の農業の歴史や野菜作りへの思いなど、『せたがやそだち』の貴重なお話を伺うことができました。



▲ 大平農園 野菜直売所



大平家は代々世田谷の地で農業を営み、美和子さんの父、信彌さんはビニール栽培の先駆者でもありました。50年ほど前から、信彌さんが病いを患ったことをきっかけに、美和子さんの夫の博四さんが、より健康に良い野菜作りのために完全無農薬栽培を推進。現在は、美和子さんが、信彌さんの想いを継ぎ、大平家の農業を営んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市
第3期SDGs未来都市計画
(2025～2027)

SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

7-3	エスディーゼーズ ★SDGsって何だろう？
	<ul style="list-style-type: none"> ●SDGs (持続可能な開発目標)の概要 ●SDGs 未来都市について ●本市の取組紹介 <p>時間:45分 対象:小学生以上</p>
申	都市経営戦略部 TEL 829・1033 FAX 829・1997

明推協とSDGs

論文コンクール「わたしはこう考える」

京都市明推協・京都市区選管の事業

中学生以上19歳未満

6年度テーマ

- (1) こんな京都に住みたい
- (2) **SDGs 達成のために**
- (3) わたしが感じる「国際都市京都」
- (4) 災害の多い国に暮らす
- (5) わたしは怒っている



話し合いの手法 どう学ぶか？

小学校4年の 国語の教科書

話す・聞く

話し合いのしかたについて考えよう
よりよい話し合いをしよう

何かを決めるとき、みんなで話し合いをすることがありますね。どうすれば話し合いをうまく進めることができるでしょうか。ここでは、よりよい話し合いの進め方を考えてみましょう。そして、学級で話し合いをしましょう。

```

graph TD
    A[たしかめよう  
「いつも気をつけよう」→6ページ] --> B[活動の流れ]
    B --> C[決めよう・集めよう  
1 これまでの話し合いをふり返る。]
    C --> D[話そう・聞こう  
2 学級で話し合いをする。]
    D --> E[つなげよう  
3 これからの話し合いで気をつけたいことを出し合う。]
    E --> F[ふりかえろう]
    
```

- 1 これまでの話し合いをふり返ろう。
話し合いがうまくいかなくて、こまったことはありませんか。出し合ひましょう。
- 2 学級で話し合いをしよう。
次のようなことに気をつけると、話し合いが進みやすくなります。

① 予定とおりに進めるには

- 司会グループ（れい、司会者二名、書記二名、時間管理係一名）は、前もって話し合いの進行計画を立てておく。
- 議題（話し合いの話題）について、だれに提案してもらうか。
- どんな時間配分で進めるか。など
- 司会者は、計画に合わせて進められるように、時間を見ながら声をかける。
- 参加者は、目的と進め方をたしかめる。

議題
これから話し合いを始めます。
まず、今日の議題について、宮下さんから提案してもらいます。

進め方
1 議題をたしかめる。（五分）
2 全員で意見を出す。（三十分）
3 まとめる。（五分）

書記
はい。今日は、——という
ことについて話し合いたいと
思います。理由をせつめいし
ます。

提案者
目 的
参 加 者
提 案
議 題
時 間
管 理
司 会



話題や方向を捉えて話し合おう

グループ・ディスカッションをする

物事について考えをまとめるとき、複数で意見を出し合うと、自分と違った見方がわかったり、自分の考えが適切かどうかを判断したりすることができるといえる。ここでは、グループでの話し合いを通して、自分の考えを広げ、深めていく方法を学習しよう。



目標

- 話し合いの話題や方向を的確に捉えて、根拠を明確にして話し合う。
- 質問をし合って互いの考えを聞き、共通点や相違点を整理して考えをまとめる。

学習の進め方をしよう

- ① これまでの学習を振り返る。
- ② 情報を明確に聞き取る。
- ③ 流れを踏まえて話し合う。

1 話題を決める。

2 自分の考えをまとめる。

3 グループ・ディスカッションをする。

4 話し合いの結果を報告する。



1 話題を決めよう

次の例を参考に、話し合いたい話題を決めよう。

284 異議を唱える

【解決策を探りたい】・学校図書館の利用を活性化するには

【何かを決めたい】・通学路のこみを減らすには

【考えを深めたい】・合唱コンクールの自由曲

・文化祭に向けたクラスの標語

2 自分の考えをまとめよう

① 話題についてさまざまな角度から考え、自分の意見を短い言葉でまとめる。

【例】学校図書館の利用を活性化するには

- ・図書館を魅力的にする。→人が集まるコーナーを作る。→……
- ・読書好きの生徒を増やす。→本に触れる機会を増やす。→……
- ・意見を支える根拠を書き出す。
- ・みんなが知っている事実
- ・具体的な自分の体験 など

③ 自分の意見に問題点があれば、解決策を考えておく。

【課題】 考えをまとめるためのメモ例 ② いろいろな異議の方法

学校図書館の利用を活性化するには

【自分の意見】

教科書で学ぶ内容に関連した本を集めたコーナーを作ってもらおう。

【根拠】 事実や体験など

普段、本を読みたくてもどんな本を読んでいるかわからなくて悩むことが多い。そんなときには、教科書に載っている作品の作者の本を選んで読んでみる。だから、そんなコーナーがあれば、図書館に足を運ぶ人も増えるのではないかな。

高校生向け主権者教育副教材 「私たちが拓く日本の未来」34-39頁 話し合いの手法

①ブレインストーミング

だいたい 10 人以下のグループで行い、特定のテーマをめぐって既成概念にとらわれずに自由に意見を出し合い、問題を創造的に解決するための発想法です。グループの一体感が強くなる効果もあります。下記のようなルールがあります。

自由な発想

どんなに変な思いつきだと感じても、思いついたままを率直に出すことが大切です。

質より量

何でもいいから、次々と思いついたことを出すことが大切です。理屈抜きでたくさん出しましょう。

批判厳禁

他の人の思いつきに対しても、良し悪し、可能・不可能という批判的な発言は一切しないでください。

連 想

他の人の思いつきでも、遠慮することなく、それを基にして自分の思いつきを発展させて出すことが大切です。

実践編

第 2 章 話し合い、討論の手法

1 民主政治と話し合い

民主政治は、討論によって、物事を決める政治であり、話し合いの政治です。また、健全な民主主義社会とは、身近な地域社会の小さな討論に始まり、いろいろな段階において討論が行われ、話し合いがもたれた上で、問題の解決、決定が図られる社会です。

民主政治では、あるテーマについて、人々に十分な討論の機会を与えて徹底的に話し合い、意見をまとめて最善と思われる結論を出します。全員の意見が一致すればよいのですが、政治の問題は国民生活に極めて密接に関係しているので、様々な意見が対立することが多く、最終的には多数決で合意を形成するのが一般的です。

合意が形成された後は、全員がその決定に従うことが多数決の原理です。ただし、多数決が有効に生かされるためには、多様な意見が出し尽くされ、少数派の意見や根拠を明らかにして、多数派のそれと比較検討することが必要です。少数意見が正しいものであれば、できるだけ吸収するというものでなければなりません。納得することで実効性も高まります。

2 話し合いの基本

話し合いの基本は、「テーマに沿って話をする」「みんなが平等な関係で自由に話し合うこと」です。なにより、自由に話し合える雰囲気を作ることが大切です。声の大きい人の意見で議論が左右されるようでは参加意欲が低くなり、合意形成に必要な考えの変化をもたらす意見のぶつかり合いが生まれません。

そのために、他者の意見をよく聞く、肯定的に聞く、自分の意見を正しく受け止めてもらうように聞き分けたりやすく話す、一回の発言で言いたいことは一つだけにする、意見の理由と根拠を言う、人の意見を聞いて自分の意見が変わってもよい、などのルールを設けます。また、人を傷つけない発言を心がけましょう。

なお、下記のような点に留意すると話し合いがより活発にできるようになります。

① ルールは自分たちで決める

参加者が自分たちでルールを決めると、話し合いに意欲的に参加するようになります。また、グループで話し合うと、広い視点でルールを決めることができます。みんなで考えたルールですから意識的に守られ、その後の話し合いもスムーズになります。



育てよう! 話し合いの芽

facilitation



伝える

力

話

考える

し合い

を
学ぶ



こども若者ファシリテーションくらぶ 講座 参加者募集!! (参加費:無料)

講座を修了し、かつ5回目・6回目のどちらかに参加するとボランティア証明書を発行します



このQRコードを
さいたま市 市民協働推進課へ
送ると大丈夫!

講師紹介

高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)
高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)
高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)

高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)
高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)
高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)

高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)
高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)
高田 美穂さん(さいたま市立中央図書館 読書推進員)



主催:さいたま市高校生ファシリテーター会議・さいたま市 市民協働推進課

【活用事例】

みんなが快適に生活できるルールを自分たちで

さいたま市立春野中学校ファシリテーターの育成について

さいたま市立春野中学校では、生徒が主体となり、教員と保護者と地域の大人と一緒に、学校をよりよく通わせるためのルールについて話し合う「HCLM」(春野コンフォर्टブル・ライフ・ミーティング)が行われています。
このHCLMでは、「こども若者ファシリテーションくらぶ」に参加した修了生が、講座で身につけた力を発揮し、ファシリテーターとして活躍しています!

HCLM(Haruno Comfortable Life Meeting)

～春野中生みんなが快適に生活するために～

- 〈生徒〉生徒会役員 学級委員 西委員 委員長
- 〈教員〉生徒指導員 生徒会役員
- 〈保護者・地域等〉学校運営協議会 委員希望保護者 生徒全員がよりよい学校生活を送れるよう、生徒が主体となってルール(校則)の見直しに取り組みしています。生徒アンケートを実施し、校則の見直し案を生徒たちが検討しました。
- その案をもとに、生徒と教員と保護者・地域の大人が集まって意見交換し、生徒たちで校則見直し案をまとめました。その案に基づき、校則の見直しが実際に試行されています。



【生徒の感想】

- HCLMでは、楽しい会議ができて、誰もが話から否定したりしなかったで、自分の意見も合わせて提案することができました。
- 自分だけでなく、クラス全員の意見をまとめてHCLMをする事ができたので、目標の「学校の全員が快適に通える」に近づくことができたのがうれしかったです。
- 今年度のHCLMを通し、校則は自分たちで考えられることに気づくことができたからこそ、違和感を今後とも解決していこうと思いました。

見直しの議論を行った校則

- ①「体育館の服装について」
現在、体育館でも制服に着替えるルールになっているが、次の1時間は体育館で過ごすことがより快適である。
- ②「髪型について」
中学生らしい髪型となっているが、具体的にどのようなものまでが中学生らしい髪型なのか。

こども若者ファシリテーション くらぶ 申込フォーム

申し込み(7/10)は校則の見直しと兼ねて開催します。
まず、体験してから考えてみたいという人も歓迎です。
申し込みフォームはこちら!



【校長先生の語り】

これまでの校則検討委員会では、生徒の意見を聞き入れながら行う方向性を示しても、議決のイメージがわかず、実行していません。
しかし、ファシリテーターの育成と生徒たちの積極的なマインドチェンジのおかげで、生徒が主体となり、先生や保護者、地域の意見や願いを取り入れながら、合意形成を図ることができました。
今回は小さなルール変更でしたが、今後の議決の作り方や世の中をよりよく変えていくことに自信をもてたことが大きな成果です。

主催:さいたま市高校生ファシリテーター会議・さいたま市 市民協働推進課

明推協の周りにいる方との話し合いも少しずつ

- ①自治会に加入しているが、明推協に加入していない
- ②自治会に加入しているが、明推協は知らない
- ③自治会に加入していない方(未加入率49.3%)
- ④明推協を知らない方(明推協の知名度 全国で約12%)

「推進員が、日ごろからできる啓発活動」

★こども対象の主権者教育★

- ・ 選管の選挙出前授業にどう関わるか？
- ・ 地域で行われる子ども対象の事業とどう連携するか？

主権者教育 広義と狭義

広く考えると

- ・主権者としての自覚を育てる
- ・社会とのつながりを実感させる
- ・主権者として思考したり、判断する力を育成する

狭く考えると

- ・模擬投票体験、投票参加をよびかける学習



主権者教育と通底するもの

- ≡ シティズンシップ教育、政治教育
- ≡ 小中学校での社会科、高校での公共
- ≡ 国語科(話し合い)
- ≡ 家庭科+消費者教育
- ≡ 情報科(リテラシー)
- ≡ HR、生徒会活動、部活動
- ≡ 租税教育、財務教育、環境教育、、、
- ≡ キャリア教育
- ≡ リベラルアーツ
- ≡ 選挙啓発(常時啓発)

投票だけが政治参加？ 選挙だけが民主主義の方法？

「政治に関わり、参加する方法はさまざま。

社会のあり方や課題に関心を持ち、その課題に取り組もうとする人が、
自分に合った方法で活動」

- ・議会の傍聴・政治家のSNSを見る・リツイートする
- ・署名活動・デモ・請願・直接請求・パブリックコメント
- ・政党や政治家へ寄附・選挙運動に参加・立候補
- ・意見発信・政治活動でのボランティア活動に参加 etc

明推協(＝地域住民)が主権者教育に参加する意味

- ・ 子どもたちが政治選挙を自分事にするためには、身近な地域課題を知ることが第一歩
自治会は、地域でさまざまな課題の解決を目指して活動している
地域(自治会)の活動が民主主義の实地訓練場
その担い手である皆さんだからこそできる内容がある。
- ・ 選挙制度の説明は、教科書に載っているので重複している。
- ・ 投票所の運営が、多くの民間人の参加で成り立っている。
投票立会人、投票事務などを継続的に担っている民間人の経験値は高い。
その担い手である明推協だからこそ伝えられる思いがある。

「投票日 杖つき向う 父の背が 子らに伝える 重き一票」

板橋区啓発誌「明るい選挙」

説明

卒寿(90歳)を過ぎても、投票には必ず行っていた父です。
ゆっくりと踏み締めながら歩く姿に、
一票の大切さを教えられました。

「推進委員としてできること」

こうとう推進委員だより57号(江東区)から

「推進委員として、政治をもっと身近に感じられるように、
政治によって経済や生活がどのように変わるのか、
興味を持たない人に伝えられればいいと思っている」



「児童・生徒等」も投票所に同伴できます。



選挙権を持たない18歳未満の児童・生徒等も一緒に投票所に入ることができます。

※投票所内が混雑しているなど、状況によっては、同伴者が入場できない又はお待ちいただく場合がございます。

親子で投票に行くと…



子どものころに親が行く投票について行ったことが「ある」人の方が、投票した割合が20ポイント以上高いという調査結果があります。

全国の満18歳～20歳の男女
個人3,000人を対象に調査

Q1
(あなたは子どものころ)
親が行く投票に
ついて行ったことが
ありますか。

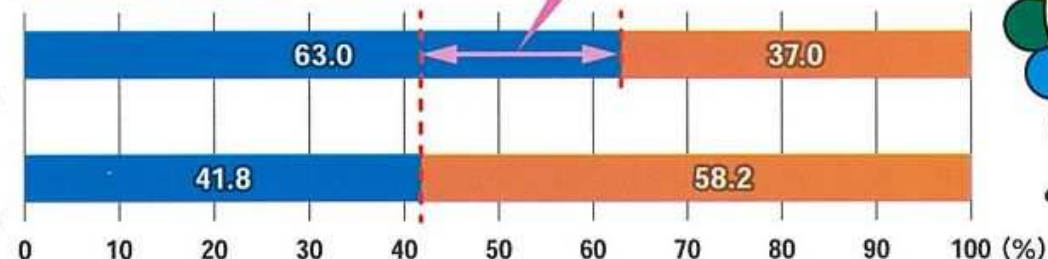
ある
(1504人)

ない
(1274人)

Q2

投票に行きましたか。

■ 投票に行った
■ 投票に行かなかった



20ポイント以上
高い!

家族等と投票に行ったことが
ある人は、政治や選挙への関心が
高まる傾向があるんだって!



「18歳選挙権に関する意識調査 H28 総務省」から引用

埼玉県「こどものこえアンケート」

令和7年度第2回、10月、対象2,382人(未就学児・保護者～高校生)

保護者と一緒に投票所に行ったことがある74.6%
行ったことがない 25.4%

ある+将来選挙権をもったら必ず投票に行く 53.2%
ない+将来選挙権をもったら必ず投票に行く 26.6%

※小中高校生

投票所に行った経験がある場合は、
将来は投票に行こうとする意識が高くなる傾向がある。

明推協の選挙出前授業への関与の形はさまざま

- ・ 多摩市 推進委員が候補者役として演説
- ・ 港区 推進委員が選挙の意義(体験談)を話す
- ・ 矢巾町 推進委員が生徒の小グループでの話合いに参加
- ・ 品川区 推進委員が学校を訪問して実施校開拓
推進委員が当日の司会進行、クイズや質問に回答
- ・ 塩竈市 推進委員(教員OB)が授業の構成を考え、学校と打合せ

品川区、練馬区、新宿区ほか

学校公開日や授業参観日に実施、保護者も模擬投票に参加し、子どもと大人の投票先選択を比較する。下校時や家庭での会話を期待。

子どもが参加する地域イベントとの連携

- ・ 地区まつりで
選挙出前授業の様子を報告 新宿区明推協
- ・ 放課後子ども教室 桑名市選管、福井市選管
- ・ こども食堂 岐阜県の若者啓発グループ
- ・ 地域で紙芝居 練馬区明推協



見沼区明るい選挙啓発ポスターコンクール 令和7年度入選作品展

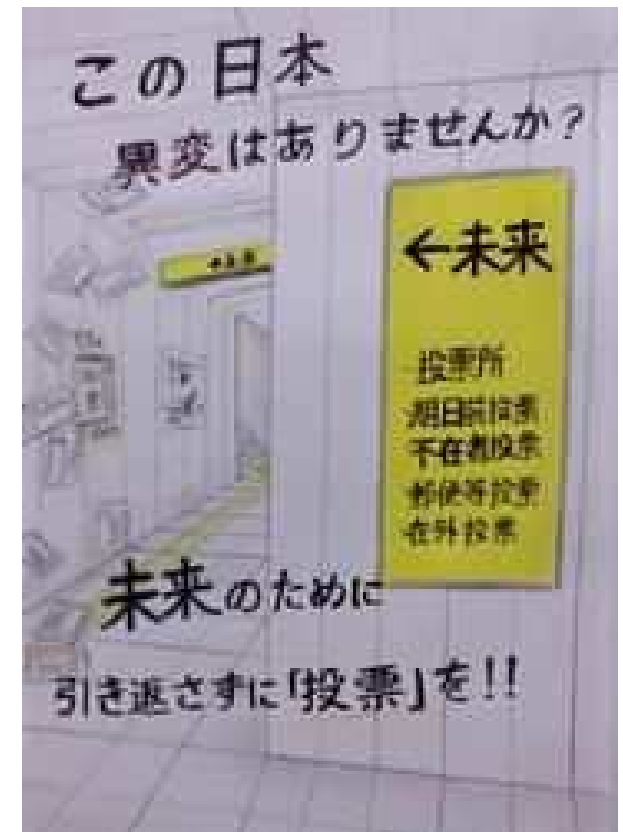
日時 令和8年1月22日(木曜日)
～1月29日(木曜日)

午前8時30分～午後5時15分

※閉庁日を除く。

場所 見沼区役所1階ロビー

→孫に、ご近所さんに、PTAに、、、
「**見に来てください!**」



ある市区町村明推協の研修会での、会長の挨拶から

「目的」

現在や将来の主権者への啓発、
選挙で選ばれた代表者への見守りとともに、
我々自身の成長につなげたい。

「基本姿勢」

明推協の活動はまちづくりであり、
地域の住民として歴史や文化を
発展させていく方々がコアになる。

「活動の進め方」

積極的に具体的な案を出し合い、
一緒に頑張って道筋を見つける。

年代別、地域別の状況に応じて推進し、
活動がより高いレベルになることを
目指したい。

「実力の養成」

明推協活動への参加で、自分の人生が豊かになるようにしていきたい。

そのための多彩な研修会などを開催したい。
裾野を広げ、大いに人生の充実に資する研修を目指したい。

ここについては、私はこう思う。